

# アルシャード シナリオハンドアウト



ヴァルハラの、ひいてはあらゆる世界を守護する力を得たサクセサー達に、より強大な力が迫ってきた。リーフワールドをまさしく剪定するように刈り取る闇の力に立ち向かうには、散らばっていた力を結集するしかない。滅びのときを迎える数多の世界を救いながら、その根本たる奈落を止める事が出来るのか。

## アルシャード・フリズスキヤルヴ『守られる世界』 そして今、キミは神話を超える。

PC1	キミは、AINヘリアルとして市井の占い師、あるいは神社のおみくじ屋などに扮し、世界を救うエスターを発掘していた。ある日、キミが育った神社に戻ってくると、久しぶりにシャードの声を聞いた。このままではこの地を含む全てが滅ぶだろう。そう、自分で世界に挑むあの日がついに戻って来たのだ。		
	コネクション： 知早	関係： 家族	クイックスタート： 不可
PC2	キミのもはや伝説を超えたカリスマは、世界を一目ぼれさせて救うほどの域に達していた。だがキミの見つめるだけで世界が救われるその眼力に、さらなる力を持って向かってくる世界があった。こういう手合いは決まっている、キミと同等か、それ以上の力を持った何者かが背後に控えているのだ。		
	コネクション： 白き闇	関係： 敵対	クイックスタート： 不可
PC3	キミは、ヴァルハラの使徒として、改めてミッドガルドの帝国を壊滅させるべく活動していた。ある時、ついに機械神と直接対峙できるところまでたどり着いた時、思わず反撃にあった。世界を侵略しつつも、神々の去ったミッドガルドを守り続けたシステムは、キミではない誰かと戦っているようすらだった。		
	コネクション： フルクリッド	関係： 恩人	クイックスタート： 不可
PC4	キミは、自身の手で再び光を閉ざしていた、ヴァルハラに触れて手に入れたその力が強大すぎるためだ。しかし、その力を封印し続けておけるほど、AINヘリアルの役目は穏やかではなかった。キミとは縁の深い世界であるウートガルドにまで手を伸ばすその力を前に、一人の力の限界を感じた。		
	コネクション： オディリアム	関係： 同志	クイックスタート： 不可
コンストラクション： スカウト			カバー： 盲目の守護者